# 令和5年9月号

# 「ふくすいき



この「ふくすいき~福水企~」通信は、福岡地区水道企業 団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。 発行:福岡地区水道企業団 総務課 福岡市南区清水四丁目 3-1 TEL 092-552-1731(代)

# ■ 企業団・構成団体の動き

#### ●令和5年第3回福岡地区水道企業団議会〔8/23(水)~24(木) 企業団議場 外〕

企業団議会(議長:平畑雅博議員、副議長:田中しんすけ議員)の 定例会が開かれ、1日目の本会議において、企業長が提出した次の 3 議案が上程されました。

- ①令和4年度福岡地区水道企業団水道用水供給事業会計の利益の 処分について
- ②令和4年度福岡地区水道企業団水道用水供給事業会計の決算に ついて
- ③福岡地区水道企業団の休日を定める条例等の一部を改正する条 例の専決処分について



本議会の様子

同日、決算等特別委員会(委員長:高木勝利議員、副委員長:関井利夫議員)が設置され、2日目 に開催された同特別委員会で、議案について詳細な審査が行われました。

特別委員会終了後、本会議が開かれ、企業長提出議案は全て原案どおり可決、認定又は承認されま した。 <議会事務局 山田>

# ■ 企業団設立 50 周年記念事業

#### ● 『考えてみよう!ふくおかの「水」のこと』×福岡テンジン大学【連続講座】

設立 50 周年記念事業のひとつとして、福岡地区水道企業団は NPO 法人福岡テンジン大学と連携し 福岡都市圏住民を対象に『考えてみよう!ふくおかの「水」のこと』を実施しています。都市圏住民 の皆さんに、暮らしを豊かにする大人の学び(大人の社会学)の一環として、日常生活で身近な「ふ くおかの水」をテーマに、自分が暮らす地域のことやその暮らしを支える水源地域、歴史や土木技術 について気軽に学び、考える機会とするものです。

# 《第4回 テーマ:福岡の都市に暮らすわたしたちと"水"との豊かな関係とは》【開催します】 〔9/30(土)福岡市植物園ボタニカルライフスクエア〕 ※入園料は別途必要となります。

自然の恵みと人間の英知によって、生活の土台が成り立っていることを学び、福岡の都市における 「水」のある暮らしの豊かさに思いをはせる企画です。

 $\Box$ 時 令和5年9月30日(土) 13:30~16:00

問い合わせ先 福岡地区水道企業団総務課 TEL 092-552-1731

#### ●ありがとうの森 プロジェクトにご協力をお願いします!

水源に恵まれない福岡都市圏では、圏内 260 万人の暮らしを支える 水道水の約3分の1が、圏外の筑後川から送られています。このこと を知っていただき、そこから生まれる水源地域への感謝の気持ちを 「ありがとう」のメッセージとして寄せていただくプロジェクトに取 り組んでいます。いただいたメッセージは「ありがとうの森」となり、 記念式典(10月14日開催)において水源地域に贈呈します。

いただいたメッセージは既に 3,191 件(9月 13 日現在)。 QR コードにアクセスして、メッセージをお寄せください。









# 《福岡工業大学付属城東高等学校×福岡女子商業高等学校×福岡地区水道企業団合同プロジェクト「筑後川へのありがとうを集めよう!」》【開催しました】〔8/26(土)天神地下街1番街〕

企業団設立 50 周年記念事業「ありがとうの森プロジェクト」では、城東、福岡女子商の高校生たちが、主体的にその趣旨、背景を理解し「筑後川への感謝の気持ち」を言葉として集め伝えるイベントを展開しています。

その一環として、8月26日(土)に天神地下街1番街イベントコーナーで「筑後川へのありがとうを集めよう!街頭キャンペーン」を実施しました。



イベント会場の様子



メッセージを木型パネルに貼る高校生

高校生たちが、来街者

に声をかけて、趣旨を説明し、葉っぱのカードに筑後川へのありが とうのメッセージを書いてもらえるように案内。感謝の言葉があふ れたカードを木型のパネルの好きな場所に貼り付けていくことも 好評で、たくさんのメッセージを集めることができました。

また、50 周年記念事業名誉おうえん隊長であるアイアンキングが、50 年の時を超え、当キャンペーンの応援に駆け付けてくれました。

<総務課 籾井>

#### 《福岡工業大学附属城東高等学校の文化祭で「筑後川へのありがとうを集めよう!」を展開》

#### 【開催されました】〔9/1(金)城東高校文化祭にて〕

天神地下街でのイベントで活躍してくれた学生を中心 に、城東高校の文化祭では『ありがとうを届けよう』 のコーナーを設け、自分たちの言葉でメッセージを集め ました。

ここで集まったありがとうのメッセージが、「ありがと うの森」となって水源地域に届けられます。

<総務課 赤間>



『ありがとうを届けよう』のコーナー

#### ●福岡地区水道企業団設立50周年記念式典

#### 《筑後川のめぐみフェスティバルに併せて》【開催します】〔10/14(土)福岡市役所西側広場〕

日 時 令和5年10月14日(土) 10:30~11:20

場 所 福岡市役所西側広場

問い合わせ先 福岡地区水道企業団総務課 TEL 092-552-1731

#### 《宇美町 50 周年記念連携イベント》【開催します】〔10/15(日)

#### ~「クスの鎮守の森 宇美八幡宮放生会と宇美町歩き」~ JR九州ウォーキングコース〕

JR 九州との共催で、秋の宇美町を巡るコースを開催します。

(事前申込は不要・参加費無料です)

皆様のご参加お待ちしております。

日 時 令和5年10月15日(日)

スタート受付 9:30~11:30 ゴール受付 15:30 まで

スタート駅 九州旅客鉄道香椎線 宇美駅

コース距離 約6km(約2.5時間)

問い合わせ先 宇美町役場 シティプロモーション課

TEL 092-934-2370



昨年のイベントの様子

※スタート駅へは列車をご利用ください。現地までの交通費は自己負担です。

# ■水源地域との交流事業

# 実施レポート

### ●合所ダム水源の森を守るセラピー【参加しました】〔8/26(土)うきは市〕

この事業は、福岡都市圏住民の皆さんに、筑後川水系で都市圏の水源ダムの「合所ダム」がある「うきは市」で森林セラピー体験や、森林保全活動などをとおして、筑後川の水の恩恵や、豊かな水を育む水源林を守り育てることの大切さを学んでいただくとともに、うきは市の美しい自然の魅力を感じていただくために実施しています。

当日は、福岡都市圏から 27 名が参加されました。森林セラピー体験は、少人数の班に分かれ、ガイドの「癒しの旅先案内人」とともに日本棚田百選の「つづら棚田」や森林の中を歩き、美しい風景や香を感じながら、心豊かな時間を過ごしました。





森林セラピーを楽しむ参加者

### ●200 海里の森づくり下草刈り事業【参加しました】〔9/2(土)大分県日田市中津江村〕

当事業は、筑後川の源流水の環境サイクルを復活させ、流域の生活 に潤いをもたらし、有明沿岸の水質環境づくりに貢献し、ひいては 200 海里につながる豊かな水質源を未来に引き継ぐための活動です。

9月2日(土)に『200海里の森づくり下草刈り事業』が行われ、日田市・大川市・福岡市から多数の方々が参加しました。

下草刈りは1時間程度でしたが、参加された皆さんは暑い中で、額に汗をしながら大鎌を振るっていました。福岡市の光山副市長も熱心に草を刈っておられました。



下草刈りの様子

<総務課 川中>

# 9月,10月の予定【開催されます】

### ●ひと山まるごとガーデニング〔9/23(土)大分県日田市大山町〕

筑後川上流域の日田市大山町において、水をたくわえ生み出す水源林 や森林を育てる水源地の大切さを学ぶとともに、上下流域の人々の交流 と親睦を深めることを目的として、ラブ・グリーン大山ボランティア実 行委員会(日田市、老松生産森林組合、福岡市水道局、当企業団)の主 催により、大山ダム見学や下草刈り・交流会が行われます。

参加される各構成団体の皆さん、当日の下草刈り作業や交流会で の親交を深める活動をよろしくお願いいたします。

日 程 令和5年9月23日(土)

開催場所 大分県日田市大山町

世来 原 美しい森づくり公園、大山ダム



大山ダム見学



参加者の集合写真

# ●椿ヶ鼻水源の森づくり〔9/23(土)大分県日田市前津江町〕

この事業は、福岡都市圏の住民が、大山ダム見学・植樹や枝打ちなどの森林保全体験を通し、森林の役割や「自然」・「水」の大切さを学ぶことを目的として、椿ヶ鼻水源の森づくり実行委員会(一般社団法人前津江町産業活性化協会、前津江町地域おこし協力隊、日田市前津

江振興局、福岡都市圏広域行政事業組合、当企 業団で組織)により毎年開催されています。

今回も、福岡都市圏の高校生と地元日田市 の高校生などが参加し、大山ダムの見学・森 林保全作業や交流会を行う予定です。



間伐・玉切りの様子



大山ダム見学

日 程 令和 5 年 9 月 23 日(土) 開催場所 スノーピーク奥日田キャン

開催場所 スノーピーク奥日田キャンプフィールド、大山ダム 問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合

TEL 092-733-5004

# ●流域連携基金事業「筑後川のめぐみフェスティバル」〔10/14(土)・15(日) 福岡市役所ふれあい広場〕

福岡都市圏は、地理的に水資源に恵まれていないため、水道水の約3分の1を筑後川の水に頼っています。限られた資源である「水」の恩恵に感謝し、福岡都市圏と筑後川流域の人たちとの交流や河川の清掃・植樹ボランティア活動などへの参加を促す「筑後川のめぐみフェスティバル」が福岡都市圏広域行政事業組合の主催(当企業団共催)により開催されます(入場無料)。

筑後川流域の新鮮な野菜・果物、食料品、菓子、雑貨などの物産品が販売されるほか、さまざまなステージイベントがあり、当企業団は、海水淡水化水・水道水・ミネラルウォーターの3種類の水の飲み比べを行う利き水コーナーを担当します。皆さん、ぜひお越しください。

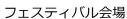
日 時 令和5年10月14日(土) 10:30~17:00

15日(日) 10:00~16:00

開催場所 福岡市役所ふれあい広場

問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合 TEL 092-733-5004







利き水コーナー



ステージの様子

#### ●第36回 筑後川・矢部川河川美化「ノーポイ」運動〔10/22(日)久留米市「筑後川河川敷」〕

河川美化・愛護運動の一環として、昭和 61 年度から筑後川・矢部川流域の市町村と国土交通省が一体となって推進している「ノーポイ」運動は、今年度で 36 回目を迎え、河川へのごみ投棄防止の啓発と有明海へのごみ流出対策に成果を上げています。

当企業団の職員も参加し、筑後川河川敷の清掃を行います。

日 時 令和5年10月22日(日)9:00~

開催場所 筑後川・矢部川及びその支川等

問い合わせ先 筑後川・矢部川河川美化「ノーポイ」

運動実施本部

(国土交通省筑後川河川事務所管理課)

TEL 0942-33-9185



広い河川敷でごみ回収

# ■水源地域の主なイベント 【お出かけください】

# 9月、10月の予定

開催場所

## ●花火 動乱 蜂 (福岡県指定無形民俗文化財)〔9/15(金)久留米市山川町〕

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました。)

約360年前から伝わる神事で、毎年9月15日に行われています。 蜂の巣をつついた時に、中の蜂がいっせいに飛び出し、怒り狂って 飛び散るように上がる火炎の様子が、その名の由来とされています。

火薬をつめた直径 2.5m、高さ 4mの蜂の巣状の花火に点火されると、大音響とともに火花が夜空に舞います。

地響きがするほどの迫力・観客の耳目を驚かす色彩と轟音は、一見の価値ありです。

日 時 令和5年9月15日(金)19:30~20:10

※ 雨天の場合,花火奉納は順延されます。王子若宮八幡宮 王子池周辺(久留米市山川町本村区)

駐 車 場 山川小学校臨時駐車場(無料)をご利用ください。

問い合わせ先 (公財) 久留米観光コンベンション国際交流協会 TEL 0942-31-1717



炸裂する花火

# 

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました。)

毎年9月15日に、五穀豊穣、無病息災を祈願して行われている花火大会です。 約300年の歴史を誇る伝統のある花火大会で、地域の人々によって大切に守り 続けられています。打ち上げ数は約2,000発で、打ち上げ場所が住宅地の中心部、 観覧場所から50m程度しか離れていないことから、頭上で繰り広げられる音と光 の共演は、大迫力の一言です。

また、八幡宮の境内には夜店が立ち並び、大勢の参拝客で賑わいます。

日 時 令和5年9月15日(金)

20:00~21:00

開催場所 赤司八幡宮(久留米市北野町赤司)

駐車場 ありません。

公共交通機関をご利用ください。

※ 西鉄甘木線「大城駅」下車、徒歩約 12 分

問い合わせ先 赤司八幡宮 TEL 0942-78-3082



# ●第 2 7 回棚田 in うきは彼岸花めぐり&ばさら祭〔9/16(土)~9/18(月・祝)うきは市つづら棚田地区〕

#### (うきは市から情報提供いただきました。)

初秋、棚田のあぜを真っ赤に彩る彼岸花と黄金色の稲穂のコントラストは絶妙です。

棚田百選つづら棚田は、うきは市森林セラピー基地の一つです。

この美しい日本の原風景をゆっくりとお楽しみください。

日 程 令和5年9月16日(土)~18日(月・祝)

開催場所 つづら棚田駐車場

問い合わせ先 うきは市うきはブランド推進課

TEL 0943-76-9059



# ● 日田 大原 八幡宮 仲秋祭 (放生会)〔9/21(木)~9/25(月)大分県日田市大原八幡宮〕

#### (日田市から情報提供いただきました。)

秋分の日を中日とした9月21日(木)から25日(月)の5日間、日田市の大原八幡宮にて「大原八幡宮 仲秋祭 (放生会)」が行われます。

初日 21 日(木)に「お 下 り」として、稚児行列とお神輿行列。そして最終日にはお神輿の「お 上 り」行事があります。初日の「お下り」では、お宮よりお神輿を出し、大原神社を出発。参道を下り 500m 先にある「若八幡」まで約一時間かけて練り歩きます。23 日(土)には



可愛らしい稚児行列

仲秋祭、そして最終日となる25日(月)に「お上り」を行い、お宮にお神輿を奉納します。

大原八幡宮の参道は歩行者天国となり、大原八幡宮から日田市役所前まで(約 400mの区間)に、 綿菓子屋、おもちゃ屋、金魚すくい、イカ焼き、たこ焼き、クレープ屋等の露店がズラッと立ち並び ます。

賑やかで情緒豊かな日田の秋を仲秋祭(放生会)で見つけてみませんか。

日 時 令和5年9月21日(木)~25日(月)

お下り行事 9月21日(木) 16:00~

仲秋祭 9月23日(土) 11:00~

お上り行事 9月25日(月) 16:00~

開催場所 日田市大原八幡宮(大分県日田市田島 184)

駐 車 場 日田市役所の駐車場(無料)をご利用ください

問い合わせ先 大原八幡宮 TEL 0973-23-8951

#### ●高塚愛宕地蔵尊秋の大祭〔9/24(日)大分県日田市天瀬町〕

#### (日田市から情報提供いただきました。)

高塚愛宕地蔵尊にて、「秋の大祭」が開催されます。

五穀豊穣や家内安全を祈願し、境内では紅白餅のお接待が行われ、同時に福引きも行われます。

今年は高塚マルシェが同時開催されます。春・秋と、それぞれの季 節の節目に行われる大祭は、特に多くの参拝客で賑わう日。



実は、諸事祈願成就に大変ご利益があるとされる「お地蔵様のご縁日」にちなんだ4のつく日の

24日が大祭日になっているのです。この機会にぜひ、いらっしゃいませんか。

日 時 令和5年9月24日(日) 9:00~15:00

開催場所 高塚愛宕地蔵尊(日田市天瀬町馬原3740)

問い合わせ先 高塚愛宕地蔵尊 TEL 0973-57-9200

#### ●秋の民陶むら祭〔10/7(土)~9(月·祝) 東峰村〕

(朝倉郡東峰村から情報提供いただきました。)

2023 年秋の民陶むら祭が開催されます。

小石原焼と髙取焼の陶器市。小石原地区を中心に点在する約 40 の窯元では、 期間中通常価格の 2 割引で販売され、祭りに合わせて窯出しされた陶器を求め て、全国から多くの陶器ファンが訪れます。

日 程 令和5年10月7日(土)~9日(月・祝)

メイン会場 小石原焼伝統産業会館

(朝倉郡東峰村大字小石原 730-9)

問い合わせ先 民陶むら祭運営委員会 TEL 0946-74-2121

※10月7日は「マイナビ ツール・ド・九州 2023」が開催され、東峰村も通過する予定です。

そのため 7:30~10:30 交通規制があり渋滞が予想されますので、十分安全に配慮されてお越しください。

# ●高良大社例祭 (高良山くんち)〔10/9(月・祝)~10/11(水)久留米市 御 井 町 高良大社〕

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました。)

高良山くんちとは、筑後国一の宮、延喜式内、名神、大社、正一位と古代より筑後地方筆頭の格式を誇る高良大社の例大祭で、高良山年中最重儀のお祭です。

江戸時代には久留米藩主代参を例とした由緒があります。

厄除け・延命長寿のご利益でも名高い、ご祭神の高良の神さまへ 1 年間のご加護を感謝し、さらなるご神徳をも祈念して、祭典をは じめ各種の神賑行事が催されます。

旧暦 9 月 9 日に行われていましたが、新暦移行後に季節的に秋祭 らしい 10 月 9 日に行われるようになりました。



多くの人で賑わう境内

重陽の節句もあってこの旧暦 9 月 9 日のおくんち(御九日)が例祭化したともいわれます。 現代では各種の奉納行事が見どころです。

日 時 令和5年10月 9日(月・祝)10:30~ 例大祭

10月10日(火) 10:30~ 崇敬会大祭

10月11日(水) 18:00~21:00 観月祭

※ 伝統芸能奉納がある「観月祭(10月11日)」参加は、電話にて事前受付。 【観月祭参加料】有料(要問合せ)

開催場所 高良大社(久留米市御井町1)

駐 車 場 山内各所約300台(ただし、境内付近は約50台)

問い合わせ先 高良大社 TEL 0942-43-4893

### ●北野天満宮秋季大祭(北野くんち)(10/15(日)久留米市北野町中 北野天満宮〕

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました。)

御神体である鏡を御神輿にのせ、下宮までの約 2km を下って行 きます。

河童の化身である風流。師が行列の先頭をつとめ、その後に可愛ら しい稚児風流、大名行列を模した奴隊、最後に御神輿が続きます。

筋切り(ひきつけ)の神様としても有名で、この御神輿の下を潜る と 1 年間無病息災で過ごせると言われており、何とか御神輿を潜ろ うと、沿道は多くの観光客で賑わいます。

時 令和5年10月15日(日) 9:00~16:00  $\Box$ 

御神輿の出発は11:00

開催場所 北野天満宮(久留米市北野町中3267)

駐 なし(公共交通機関をご利用ください。) 場

※ 西鉄甘木線「北野駅」下車、徒歩約3分

問い合わせ先 北野天満宮社務所 TEL 0942-78-2140 FAX 0942-78-2140



可愛らしい稚児風流

# ● 惠蘇 八幡宮 神 幸 祭 〔10/15 (日) 朝倉市 恵蘇八幡宮〕

(朝倉市から情報提供いただきました。)

恵蘇八幡宮の秋祭りで、農作物の豊作を祝います。

神幸行列は神輿の他に二組の獅子舞(山田区の荒獅子、薫蘇。宿、区 の獅子舞) と毛槍が加わります。いずれも昔からの形式を守り続けた結 果、二通りの形が現存します。形状も舞も全く異なっており、静と動、 勇と雅の対照的なふりで見応えがあります。

「山田区の荒獅子」は荒々しく早い動きで、雌雄の獅子が互いに噛み 合って充足した後、愛情を表す様を描いています。

「本きば」と「半きば」の2つの舞があり、後者は前者を半分にした もの。家々の前では「半きば」を舞います。

「恵蘇宿区の獅子舞」は、笛・太鼓による獅子楽に合わせて舞うもの で、雌雄の獅子の恋愛の様を細やかに表現しています。

「もわかれ」と「のり」の2つの舞があり、2部構成になっています。 御神幸にお供する二対の獅子頭は県指定有形民俗文化財となってい ます。

時 令和5年10月15日(日) 日

祭典(神事)10:30~ 筑紫舞・浦安の舞 11:00~ 獅子舞の奉納 11:30~

※規模縮小して開催。(御神輿・毛槍振りは中止)

開催場所 恵蘇八幡宮(朝倉市山田 166)

恵蘇八幡宮 TEL 0946-52-0557 問い合わせ先



山田区の荒獅子



# ●蜷城 おくんち〔10/21(土)朝倉市 林田・美奈宜 神社〕

#### (朝倉市から情報提供いただきました。)

毎年10月21日に林田・美奈宜神社で行われる蜷城おくんちは、秋月 種 時 (秋月氏14代)が永正6年(1509年)に社殿を再興した際に神 輿や旗を奉納して以来、無病息災と五穀豊穣祈願の祭りとして受け継が れています。

御神幸に奉納される獅子舞は、舞楽を伴わず、芸能的なところが少ないのが特徴です。また、獅子が子どもたちの頭をかむと病気を除き、勇猛に暴れれば豊作になるという信仰に、祓いの獅子の姿がよく伝えられています。

この系統の獅子は、筑後川中流の両岸各地に伝承されたものですが、 現在に至るまで本格的な形を残しているのは、この蜷城の獅子舞だけで、 県の無形民俗文化財に指定されています。

日 時 令和5年10月21日(土)

神 事 10:30~

おくだり 13:30~

開催場所 林田・美奈宜神社(朝倉市林田 210)

問い合わせ先 林田・美奈宜神社 TEL 0946-22-5358



蜷城の獅子舞の様子

# ● 三条 木 おくんち (神事)〔10/22 (日) 朝倉市 寺内・美奈宜 神社〕

#### (朝倉市から情報提供いただきました。)

10月22日(日)に寺内・美奈宜神社で秋の大祭(おくんち)が開催されます。

まつりに奉納される御神幸行列は、朝倉市指定無形民俗文化 財です。

御神幸行列が参道を下り、寺内橋をゆっくりと優雅に渡る姿は、秋空と佐田川の清流、山々の緑によく映えて見物の人々を 魅了します。



御神幸行列の様子

日 時 神 事 令和5年10月22日(日)10:00~ おくだり 13:00~

開催場所 寺内・美奈宜神社 (朝倉市 荷原 2417-1) 問い合わせ先 寺内・美奈宜神社 TEL 0946-22-7431

# 水 源 情 報

企業団ホームページの [水源情報] は、毎日 (土日祝を除く。) 最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、 [**水源情報**]が載っています ので、見てね!!



・企業団ホームページ[水源情報]アドレス

https://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/



# 編集後記

9月に入っても暑い日が続き、涼を求めて博多の街を歩いていると、ビルの谷間に突然日本建築の家屋に行き当たりました。

ご存知の方もおられると思いますが、『楽水園』(福岡市博多区住吉2丁目)という、福岡市が平成

7年に池泉廻遊式の日本庭園として整備、開園した庭園です。

もともとは、博多商人、下澤善右衛門親正が住吉別荘 を建てた跡地で、親正は父尚正と親子二代にわたり、家 業と並んで福博の発展に貢献した人物で、「楽水」とは親 正の雅号です。

園内では、流れ続ける滝の音が身を包み、緑の香りに 懐かしさを覚える空間で、まるで時を巻き戻したかのよ うな、優雅な空気が流れています。









#### ★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています!!

「ふくすいき~福水企~」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと 思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、 イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡 ください!!

よろしくお願いします。

~ 情報を提供していただく場合 ~

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください 福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp たくさんの情報提供を お待ちしています!!



福岡地区水道企業団では、企業団ホームページや SNS(Twitter、Facebook ページ)を通じて、 企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情 報発信しています。

ホームページの記事や SNS で発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思われた方は、ぜ ひ、SNS の機能(リツイートやシェアなど)を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いで

福岡地区水道企業団 H P https://www.f-suiki.or.jp/

福水企



福岡地区水道企業団 Twitter

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 Facebook ページ





福岡地区水道企業団 YouTube ページ

🔼 YouTube 🕆

福岡地区水道企業団





### 福岡地区設立 50 周年記念事業関係 HP,SNS

50 周年記念特設ページ



アイアンキングの部屋



企業団 50 年のあゆみ (Web 版)



